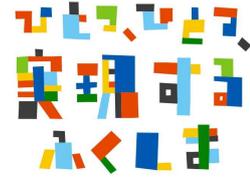


主要な農作物の生育情報

令和5年度 第1号

(令和5年4月7日)

福島県農林水産部農業振興課



【小麦】

節間伸長開始期は農業総合センター本部（郡山市）、会津地域研究所（会津坂下町）、浜地域研究所（相馬市）ともに平年より2～5日早くなりました。4月1日時点、本部、会津地域研究所、浜地域研究所ともに草丈は平年より長く、茎数は平年より少なく、葉齢は平年並から1.1葉多い状況です。

表1 農業総合センターにおける小麦の生育状況

調査場所	品種	は種期 (月.日)	幼穂形成 始期 (月.日)	節間伸長 開始期 (月.日)	4月1日調査		
					草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉齢
本部	きぬあずま	10.20(+2)	1.20(-5)	3.8(-2)	51.6(112%)	727(75%)	9.8(0.0)
会津地域研究所	ゆきちから	10.5(0)	3.6(-13)	3.29(-5)	24.7(119%)	979(92%)	11.4(+1.1)
浜地域研究所	きぬあずま	10.21(-6)	1.5(-27)	3.5(-5)	56.9(129%)	758(81%)	10.2(+0.6)

注1) 調査場所は、本部が郡山市、会津地域研究所が会津坂下町、浜地域研究所が相馬市

注2) 括弧内の数字は前5年平均との比較

【野菜】

1 アスパラガス

会津地方の半促成栽培は、被覆が2月下旬から順次行われ、収穫始めは、平坦部で3月下旬、山間部で4月上旬と平年より早くなっています（JA選果場は3月29日から稼働）。

露地栽培はこれから萌芽期を迎えますが、収穫始めは、会津の平坦部で4月中旬、山間部で4月下旬と平年より7日程度早まる見込みです。

2 半促成きゅうり

中通りの半促成栽培のうち加温作型は2月上旬に定植され、平年並の3月上旬から収穫が始まり、孫づる収穫中です。乾燥の影響により、親づるへの着果がやや多くなっています。病害虫は、アザミウマ類の発生が見られています。

無加温作型は、平年並の3月下旬より順次定植されています。

3 いちご

中通りの促成栽培では、平年並の第2次腋果房が収穫期となっており、第3次腋果房の出蕾が始まっています。気温が高く経過していることから、開花から収穫までの日数が早くなっています。病害虫は、一部のほ場でうどんこ病やアブラムシ類、ハダニ類の発生が見られています。

【果樹】

1 生育状況（農業総合センター果樹研究所、4月6日現在）

(1) ももの満開は、「あかつき」が4月5日で平年より14日、「ゆうぞら」が4月5日で平年より15日早くなっています。

(2) なしの開花は、「豊水」が4月5日で平年より11日早くなっており、「幸水」は近日中の見込みです。

(3) りんごの展葉は、「つがる」が3月28日で平年より11日、「ふじ」が3月24日で平年より14日早くなっています。

表2 発芽状況および展葉状況（農業総合センター果樹研究所）

樹種	品種	発芽			展葉		
		本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
もも	あかつき	3月16日	3月24日	3月27日	—	—	—
	ゆうぞら	3月17日	3月25日	3月27日	—	—	—
なし	幸水	3月22日	4月1日	4月1日	4月2日	4月14日	4月9日
	豊水	3月20日	3月30日	3月29日	3月31日	4月10日	4月6日
りんご	つがる	3月17日	3月26日	3月29日	3月28日	4月8日	4月11日
	ふじ	3月17日	3月27日	3月30日	3月24日	4月7日	4月7日

注1) 平年は1991～2020年の平均値。

注2) もも「あかつき」の調査樹は2022年より変更しています。

表3 開花状況（農業総合センター果樹研究所）

樹種	品種	開花始め			満開		
		本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
もも	あかつき	3月31日	4月13日	4月10日	4月5日	4月19日	4月13日
	ゆうぞら	4月1日	4月14日	4月11日	4月5日	4月20日	4月13日
なし	幸水	未	4月20日	4月14日	未	4月25日	4月21日
	豊水	4月5日	4月16日	4月12日	未	4月22日	4月18日
りんご	つがる	未	4月25日	4月21日	未	4月30日	4月25日
	ふじ	未	4月26日	4月22日	未	4月30日	4月25日

注1) 平年は1991～2020年の平均値。

注2) もも「あかつき」の調査樹は2022年より変更しています。

2 開花予測（農業総合センター果樹研究所 4月6日現在）

気象庁の2週間気温予報では今後の気温が高いからかなり高いと予報されており、これを反映した2週間予測による各品目の開花は、なし「幸水」が4月8日頃で平年より12日早く、りんご「ふじ」が4月13日頃で平年より13日早いと予測されています。

なお、この時期の生育は直前の気温の影響が大きいため、今後の気温の推移により大きく変動する可能性があります。

表4 開花予測日 [予測方法：発育速度（DVR）モデルによる発育予測]

		開花始め		今後の気温経過と開花予測日			2週間予測
		昨年	平年	平年並	2℃高い	2℃低い	
幸水	4月14日	4月20日	4月9日	4月8日	4月10日	4月8日	
ふじ	4月22日	4月26日	4月15日	4月13日	4月18日	4月13日	

※2週間予測とは、2週間までは気象庁が発表している2週間気温予報を反映し、2週間以降の気温は平年並に経過した場合の予測値

注1) 開花始めの平年は、1991～2020年の平均値

注2) 発育予測は2～3日の誤差が生じる場合があります。

【花 き】

1 ユキヤナギ

12月中旬から始まった出荷は、ほぼ終了しています。出荷量は、病害虫や花飛びの発生が少なく、平年並でした。

2 サクラ類

12月中旬から始まった彼岸桜等の出荷は、ほぼ終了しています。出荷量は平年並でした。

◎ 防霜対策については、福島県農林水産部農業振興課（ホームページ）

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#kisyou> 等を活用し、適切に対応してください。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ）

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/> 等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>